Press Release

ICHINEN HOLDINGS

２０２４年８月９日

各　位

会 社 名　株式会社イチネンホールディングス
代表者名　代表取締役社長　黒 田 雅 史
（コード番号 9619 東証プライム）
問合せ先　取締役 常務執行役員 総合企画部長　井 本 久 子
（ＴＥＬ．06-6309-7890）

損傷判定 AI アプリ「AUX Checker」の事業化に向けて、イチネン、SOMPO オークス、ACES が 3 社共同で PoB(Proof of Business)を開始
～自動車の外部損傷判定に AI 画像解析技術を活用することで自動車産業の DX 化を促進～

株式会社イチネン（本社：大阪市淀川区　代表取締役：黒田勝彦、以下「イチネン」）、SOMPO オークス株式会社（本社：東京都新宿区　代表取締役社長執行役員：市川進一、以下「SOMPO オークス」）、株式会社 ACES（本社：東京都文京区　代表者：田村浩一郎、以下「ACES」）は、損傷判定 AI アプリ「AUX Checker(特許出願中)」の事業化に向けた PoB を開始いたします。

今回の PoB は、自動車のリースユーザーとリース会社間での賃貸借契約におけるリース満了時の原状復帰行為での精度向上に活用することを目的としております。
損傷判定 AI アプリケーション「AUX Checker」は、アプリケーション上に ACES の画像解析 AI アルゴリズムを搭載しており、キズや凹みといった損傷の位置や大きさを計測することができます。
具体的には、リース満了車の引取り時、外部損傷の目視確認、損傷記録、損傷状態のユーザー合意までの一連の工程を自動車輸送会社の乗務員が担っておりますが、これらの工程を AI 化することで業務自動化、短縮化を支援し、原状復帰行為の精度向上が見込めます。
本取り組みは、イチネンが商品企画を行い、SOMPO オークスが ACES の画像解析 AI アルゴリズムを搭載した損傷判定 AI アプリケーションを開発いたしました。
2024 年 8 月より、イチネンのリース満了車を対象に PoB を開始する予定です。
イチネンと SOMPO オークスは、オートリース業界への外販を視野に入れ、業界のデファクトスタンダードを目指すとともに、リース満了車の引取りを担う自動車輸送会社への商品提供を検討し、物流、輸送業界が直面する「2024 年問題」並びに自動車業界の DX 化への展開にチャレンジしてまいります。

【PoB のイメージ図】
リース満了車の引上げフロー



実際のアプリケーション UI 画面



【各社について】

株式会社イチネン
株式会社イチネンは、自動車リース業、自動車メンテナンス受託事業、車両販売事業、石油製品販売事業、車体修理管理サービス事業からなる「自動車リース関連事業」をサービス提供しています。
カンパニービジョンを「信頼の絆で心をつなぐ感動創造企業」とし、自社の経済的価値だけでなく、自動車関連事業を通じて社会課題の解決を目指してまいります。

SOMPO オークス株式会社
SOMPO オークス株式会社は、グローバルな循環型社会をつくるためのプラットフォームを提供することを目指すデジタル事業会社として設立しました。ご依頼いただくお客さまのニーズ（価値およびリユースの最大化）に応えるべく、事故現状車や中古車を最適な販売ルートかつ適正価格で売却しています。パーパスである「工業製品のリユース最大化による資源活用の改善/最大化」を実現するために、皆さまに支えられながら、革新的な価値を提供し、サービス品質の向上を図っていきます。

株式会社 ACES
東京大学松尾研発の AI スタートアップである株式会社 ACES は、Deep Learning でリアルの情報・知見の取り扱いを可能にし、大規模モデルや独自 AI モジュールを組み合わせ、AI とヒトが協働するデジタル事業を開発・展開しています。AI アルゴリズムを事業価値に落とし込むデザイン力をコアコンピタンスとして、クライアント様と二人三脚で DX に取り組む DX パートナー事業、自社アルゴリズムを組み込んだソフトウェアを提供する AI ソフトウェア事業を提供しています。

以　上